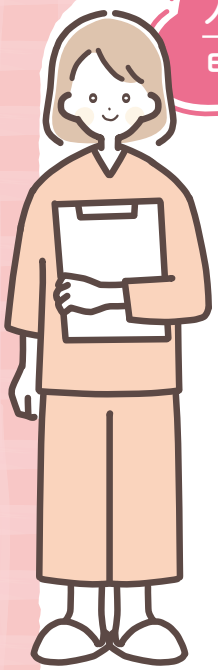
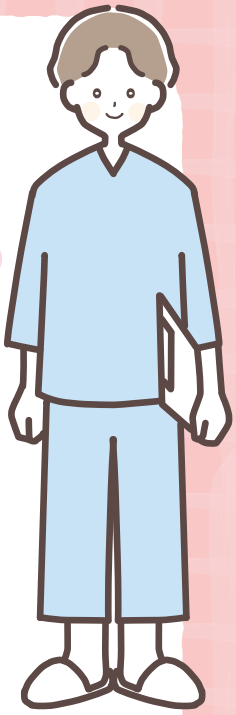
入場無料
申込不要

瑞穂区地域女性活動促進事業・男女平等参画講演会

病気にも男女差があるって本当？

男性のご参加も大歓迎！
来場者には粗品をプレゼント





日時 令和7年11月5日(水) 午後1時30分～午後3時
(開場:午後1時)

会場 瑞穂区役所 2階 講堂 (瑞穂区瑞穂通3-32)

- 地下鉄／桜通線「瑞穂区役所」下車　地下鉄連絡通路(2番出口)徒歩すぐ
- 市バス／「瑞穂区役所」下車　徒歩すぐ

駐車台数に限りがありますので、公共交通機関の利用にご協力ください。

講師 名古屋市立大学
大学院薬学研究科 教授 山村 寿男(やまむら ひさお)氏

1973年名古屋市生まれ。名古屋市立大学薬学部卒業。薬剤師。同大学院薬学研究科博士後期課程修了。博士（薬学）。日本学術振興会特別研究員、名古屋市立大学大学院薬学研究科助手、助教、講師（米国留学）、准教授を経て、2018年より現職。2013年日本薬理学会学術奨励賞、2023年日本薬学会学術振興賞を受賞。

内容

男女平等が進むご時世ですが、病気の世界でも男女は平等でしょうか。実は、女性に多い病気や男性に多い病気があり、性差のある病気と呼ばれています。

私たちの研究室では、肺動脈の異常から心不全になる「肺高血圧症」という難病の研究に取り組んでいます。肺高血圧症は、若い女性に多いため、女性ホルモンとの関連が指摘されていますが、原因は不明です。治療薬の登場で生存率は改善しましたが、根治には至っておらず、生活の質（QOL）も低いままです。

本講演では、肺高血圧症研究の最前線と新しい薬づくり（創薬）について、病気の男女差という視点からご紹介いたします。

★手話通訳・要約筆記が必要な場合は、10/28(火)までにご連絡ください。

主催 瑞穂区地域女性活動促進事業実行委員会
瑞穂区役所

問合 瑞穂区役所地域力推進課
電話 852-9303　FAX 852-9306